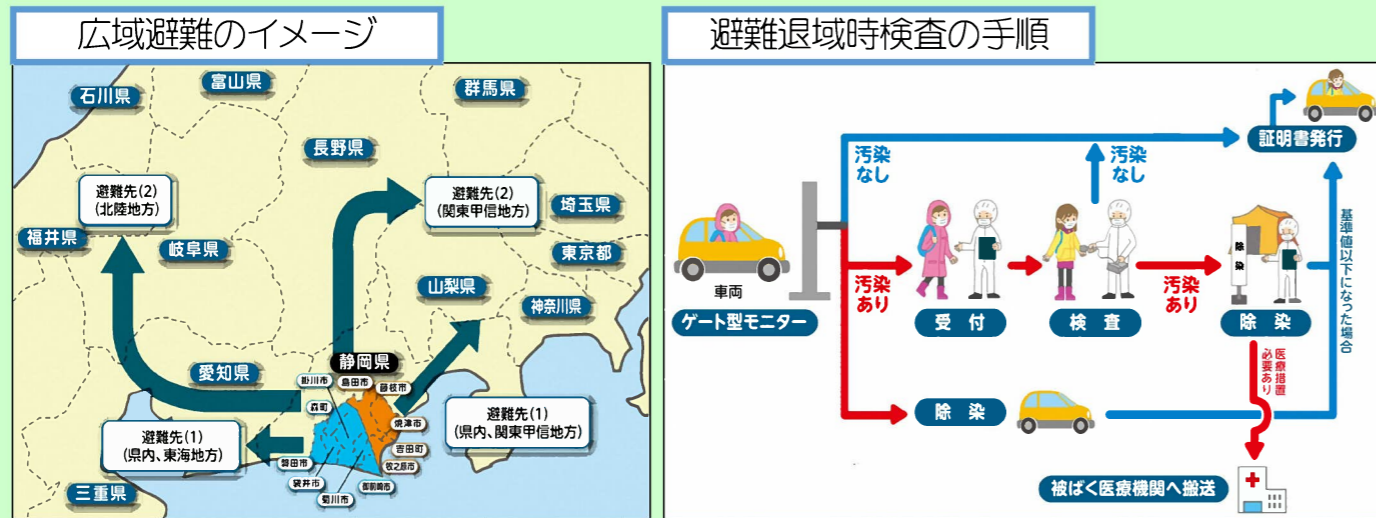


# 原子力防災訓練

令和7年2月2日『避難退域時検査場所運営訓練』を実施

原子力災害時において、国又は地方公共団体は、放射性物質が放出される前には予防的に、放射性物質が放出された後には、その結果に応じた防護措置として、住民避難や一時移転の指示を出します。

この避難等の際に、避難退域時検査を実施します。体表面や携行物品、車両等に付着した放射性物質が基準を超える場合には、簡易除染を実施します。



# 津波避難訓練

スローガン

地震だ、津波だ、すぐ避難！  
～少しでも早く、少しでも高く～

【体験できること】



避難経路の確認



夜間の避難訓練



避難経路や避難場所の確認ができます。市町によっては、夜間に津波が発生したことを想定した夜間避難訓練を実施しています。ぜひ参加してください！！

〈津波対策推進旬間〉 令和7年3月7日(金)～3月16日(日)

総合防災アプリ「静岡県防災」

・自宅の災害リスクを確認



「わたしの避難計画」

緊急避難場所等及び避難経路を確認



静岡県 わたしの避難計画 検索

# 中部防災だより NO.23

令和7年  
春号

トピックス

- 過去の災害と南海トラフ地震
- 総合防災訓練・地域防災訓練
- 原子力防災訓練・津波避難訓練



編集・発行  
静岡県中部地域局  
藤枝市瀬戸新屋362-1  
藤枝総合庁舎本館2階  
TEL 054-644-9104  
Mail chubu-kki@pref.shizuoka.lg.jp

# もしもの時に備えよう

「訓練は本番のように、本番は訓練のように」という言葉があるように、もしもの時に備えて平時に訓練をしておくことはとても大切です。災害が起きたときに、自分の命や周りの人の命を守るように、訓練に参加して経験しておくことが重要です。そこで、今回は静岡県で実施されている様々な訓練について紹介します。

# 過去の災害と南海トラフ地震

1995年1月17日

阪神・淡路大震災

M 7.3 最大震度 7  
死者・行方不明者 6,437人



2011年3月11日

東日本大震災

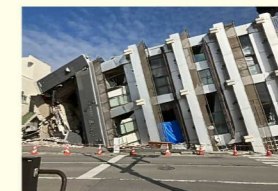
M 9.0 最大震度 7  
死者・行方不明者 22,288人



2016年4月14日

熊本地震

M 7.3 最大震度 7  
死者 241人



2024年1月1日

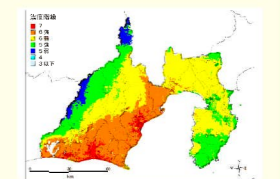
令和6年能登半島地震

M 7.6 最大震度 7  
死者 241人



# もし南海トラフ地震が起こると...

最大震度7(震度6弱以上:静岡県全体の72.6%)  
予想死者数 約102,000人(静岡県民)  
津波高 最大33m  
津波最短到達時間 2分



もしもの時に備えて、静岡県では様々な訓練を実施しています。ぜひ参加して、自助・共助の防災力を高めてください！！



# 総合防災訓練・地域防災訓練

住民の方々に、大規模地震の被害、自助・共助の重要性の認識を深めていただくための訓練です！！

総合防災訓練・地域防災訓練をよい機会と捉え、「ハザードマップの確認」や「避難場所の確認」、「避難経路の確認」などをしてみてください。



## 自助

備蓄品の確認・補充



避難場所や避難所、避難経路の確認



住宅の耐震化の確認



連絡方法など家族で確認



## 共助



避難所・救護所の運営訓練



炊き出しの訓練



消火活動の訓練



心肺蘇生訓練

## 公助



ボランティアの実施



ドローンの飛行訓練



救出・救助の訓練



道路啓開の訓練



自衛隊との連携



参加したら様々な訓練体験や経験ができそうですね！



### 倒壊家屋を持ち上げる訓練

小学生の姉妹が体験していました。「子どもの力でも簡単に持ち上げることができた。道具があって2人いれば持ち上げられるので、下敷きになっている人がいたら助けてあげたいと思った。」と話していました。

ぜひみなさんも、訓練に参加して様々な体験をしてみてください。そして、自助・共助の防災力を高めていきましょう！

**体験に  
勝るものはなし！**

### 【展示ブース】

様々な機関の展示ブースが開かれています。災害に関する様々な知識が学べるのでよい機会として見に行くのもいいですね。

